

# はくぼく

No190 2012-9-21(金)  
責任者 三浦真吾  
事務局 吉田朝夫  
釧路市美原3丁目57-4 TEL36-7426

## 新会員紹介

新加入の会員をご紹介します。  
有田さんのお誘いで釧路退職教員に加入いただいた方で、根室管内での勤務が長かったようです。ご紹介します。

・飯田尚志さん  
【羅臼市立春松中学校退職】

コメント  
根室管内で四十四年間教育にかかわる仕事をしていましたが、息子が釧路市で勤めていますので、孫のこともあり、釧路に移動してきました。どうぞよろしくお願ひ致します。

まだお会いしていませんが、有田さんとの交流がありがたいようで、是非近いうちにお会いできればと、楽しみにしております。会員に代わりまして、こちらからどうぞよろしくお願ひいたします。

## ★伊藤功也さんから新居移転のお知らせがありました。

ご無沙汰申し訳ありません。私たちも釧路を離れて三ヶ月余り、札幌ドームの近くに仮住いし、元気に暮らしていました。この度、札幌南東部の清田団地丘に、ミニ新居を構え、七月三〇日に転居いたしました。盛夏でも朝夕は冷風が通り、のんびり住めそうです。

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄り下さるようお待ちしております。

住所〒004-0847  
札幌市清田区清田八条二丁目

伊藤功也さん  
智恵子さん

TEL・FAX 011-8833-5608

## 二泊三日の宿泊交流を終えて

### 【年一回となった十勝川の宿泊交流：十八名の参加】

長い間、年二回だった年金者組合と共催の「宿泊交流会」旅行でしたが、互助会の宿泊補助利用が年二回となったため、止むを得ず今年から年一回の旅行となりました。今回はそんな条件の中での「宿泊交流会」でしたが、多数の参加者を期待しましたが、常連の人達の欠席や、病院の予約と重なったり、ほかの行事とぶつかるなどの事情から、予想外の少人数の参加者となりました。年金者組合四名、退職教十四名の計十八名という参加数。それでも初参加年金者組合の一人が加わり、少ないなりに、二泊間のゆつたりとした楽しい旅をすることが出来ました。

第一日目、三浦さんが町内会の行事でも抜けられないとの事で、一緒に行けず二日目の参加となり、自分の車での参加となりました。女子四名という少ない中で、この旅行を一番楽しみにしている長老の大黒八千代さんを音別駅で乗せ、途中白糠で買い物するなどして予定通り宿に到着。好天に恵まれパークゴルフ組は早速パーク場へと向かう。残留組は部屋でくつろぐなど自由に過ごす。麻雀のメソツが足りずと思っていたら、何とかやれるメンバーが揃い、楽しむことが出来ました。夕食の懇親会は千葉さんのクジで席に着き、大西さんの司会で進行しました。夜の宴会は歌集の懐かしい歌でノド慣らしの大合唱。坂井さんのちよつとしたゲームで童心に返るなど、大いに盛り上がり、それぞれ景品券を手にした後は、得意のカラオケに移る。それぞれの持ち味を出して時間の許すまで歌い語り明かしました。

第二日目、朝食後の投票はいつもの光景。高齢者の実態をまざまざと見る。二日目のメインは学習会今回は坂井講師による「原発問題」二日目の学習でしたが聞けば聞くほど、放射能の恐ろしさが知らされ、その原発が狭い日本の各地に何十基もあり、原発ゼロへの国民の声が目を追うことに高まってくるのも当然です。三〇年先、五〇年先、正に孫子の代の日本はどうなっていくのでしょうか。怒り心頭の内容でした。弁舌さわやかに坂井さんの語りには、皆さん感服するばかりでした。

学習会の後に、有田さんの指導で「ふまねつと」の運動をしました。思うように運ばない足下にわが身の老化を痛感しました。午後からは予定通り、パークゴルフに行く人、残る人、それぞれに時間を過ごし、夜の宴会は、酔わないうちにと、新ネタを用意してきた桑原さんのマジックショーを披露する。二日目のゲームは、三浦さんの用意してきたカーリングゲームで賑わい、少人数なりに楽しく、それぞれ盛り上がった懇親会でした。宴会後の各部屋では、声を張り上げての会話が聞こえ、日頃の束縛から解放された様にも見えました。

第三日目、朝食後の投票は、高齢者の健康維持の姿。相も変らぬ献立ながら、煮豆のうまさも格別。出発前に二回のゲームで獲得した商品券でお土産を買う。九時三〇分、ホテルを発つ。途中道の駅で、佐々木さんが(年金者組合)三浦さんの車に同乗する。居眠り運転防止のために。今年から星が浦の全教組の駐車場を借りることにしたので、そこで降りて、駅まで二・三人と別れを告げ、解散しました。

## 十月パークの案内

今年最後のパークゴルフとなりました。ここ一・二年程前からパーク愛好者の会員が少なくなり、高齢化が進むに連れて体力の低下が如実に現れてきているようです。今年のパーク納めを兼ねて、今年最後の踏ん張りを出して、是非ご参加下さるようご案内申し上げます。

- ・期 日 十月十二日(金) 九時三〇分 現地集合
- ・場 所 釧路河畔丹頂あおさぎ
- ・参加費 なし(昼食・飲み物各自持参のこと)
- ・申込締切 十月九日(火)
- ・申込先 大西(37-2209) 千葉(42-4873)

- ### パークの成績
- |     |     |
|-----|-----|
| ①大西 | 103 |
| ②八木 | 108 |
| ③工藤 | 116 |
| ④坂井 | 117 |
| ⑤千葉 | 118 |
- 初めでの白糠会場で、少人数でしたが好天に恵まれて思いっきりプレーができたようです。

# 米倉齊加年 「海流座」 剣路公演案内

- ◆ 期 日 一〇月一〇日(水) 午後6時30分開演
- ◆ 場 所 生涯センター大ホール
- ◆ 入場料 大人2500円(当日3000円)
- ◆ 前売り券を事務局で若干預かっていますので、御用の方は、お電話下さい。

公演の日が近づいてきました。「父帰る」と、木下順二作の「十二夜待ち」は演出は、どちらも米倉齊加年氏によるものです。また、演ずる劇は、昔からの名作で、中々の見ごたえのある作品です。あちこちから、観劇の案内が多く届いています。今回の二作品は、古い作品ですが、現代の世相にも相通ずるところもあり、見ごたえがある、正に必見の演劇とのことです。又、2500円という観劇料は、低所得者層への配慮を考えた料金との事です。どうぞお見逃しの無いよう、再度のご案内を致します。是非、十月のカレンダーに〇印をつけ、見落としの無きようよろしくお願ひいたします。

# 「ふまなつと」講習会の案内

今年の宿泊交流でも実施しましたが前々から計画していた行事です。左記の日程で開催いたしますので、是非、気軽に御参加下さい。

- ・いつ 十月十七日 一時半
- ・どこで はるか薬局3F
- ・参加費 無料です

講師は、有田誠さんです。私たち高齢者層は、日々体力が低下すると同時に、平衡感覚も衰えていきます。更に頭では理解しても、体の動きが指示通り動きません。そんな体力の低下と脳の活性化のために、自分の衰えを知るためにも、是非参加してためしてみませんか。お待ちしております。

6月に届いた月岡さんの総会時のスナップ写真と感想文がでてきましたので掲載しました。大分、時が経過してしまいい、月岡さんにはご迷惑をおかけし、大変申し訳ありません。写真が不鮮明になりました。ご容赦下さい。



## 6/22(土) 退職者の総会でした!

交流プラザさいわい において午後1時より総会をひらきました。退職してから2度目の参加となりますが月日の流れを感じさせられました。参加者は17名と少なくちょっと寂しく感じました。総会では 提案を受けてみなさんが積極的に発言をしていて、その昔の組合会議の雰囲気を出したりしました。「活動3分、楽しみ7分」を柱にしながらも各方面に気配り、目配りをし生活向上をめざすこと、通信「はくぼく」のすばらしさ、2泊3日の「宿泊研修」で元気をもらった話など大変有意義な総会でした。

終了後、おたのしみの交流会になりました。お茶やノンアルのビール、お酒で乾杯。胃の中を清めたり、おいしいご馳走を食べながら各人の近況報告を4分程度の持ち時間で報告しあいました。傘寿(80歳)を過ぎた方も多く、身辺処理、相続、遺書、散骨、施設入所の心得、脳の活性化と運動機能の維持、年金の目減りと消費税、運転免許の返上、町内会や各種サークル・趣味の会の代表など現役時代より忙しく、月々の行事や会議で手帳がギッシリと埋められていることなど そんな中でもみなさん楽しみながら頑張っているようです。

私は 昔の同僚に頼まれて白寿と百寿の表彰状を書いたことふれて、皆さんも百寿をめざして頑張ってくださいと挨拶したところです。

音別、阿寒などからの参加もあり地域の様子も交流されました。現在の会員は124名です。仲間をふやし絆を太く、強くしていきたいものです。また来年の再会を誓って 午後4時散会いたしました。

- ★古稀すぎで 町内役員 ひきうけて 悪戦苦闘の パソコン操作
- ★白寿なる 方の賞状 頼まれて 新聞にのる 喜びのこえ
- ★わが庭に 列島さいごの さくら咲く ピンクに染めて トキを待ちおり
- ★古稀までも よくぞ続いた 語り合い 年にいちどの 複式 同期

### 交流会・総会

